

2026年4月15日

2025年度 輸送実績（速報）

1. 輸送概況

国内景気は、全般的に緩やかな回復基調にあったものの、米国の通商政策や中東情勢の混乱等を巡り、先行き不透明な状況が継続した。なお、当社においては、一部顧客における出荷停滞により食料工業品の減送が大きかったものの、鉄道利用の増加により2025年度の輸送実績は前年を上回った。

コンテナは、エコ関連物資が、中央新幹線建設工事に伴う発生土の運搬により前年を上回ったほか、自動車部品は、一部顧客における増送が続いた。また、積合せ貨物は、ドライバー不足を背景とした鉄道利用の増加により前年を上回った。コンテナ全体では前年比101.6%となった。

車扱は、石油が、平年より気温が高く推移し、燃料需要が減少した影響により減送となり前年を下回った。また、亜鉛が輸送終了となった影響もあり、車扱全体では前年比98.1%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比100.5%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	2025年度 計		
	本年実績	前年実績	前年比
コンテナ	18,918	18,617	101.6%
車 扱	8,368	8,530	98.1%
合 計	27,287	27,148	100.5%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	1,453	1,545	-91	94.1%
	化学工業品	1,546	1,566	-20	98.7%
	化学薬品	1,075	1,091	-15	98.6%
	食料工業品	2,967	3,095	-128	95.9%
	紙・パルプ	2,090	2,127	-36	98.3%
	他工業品	1,253	1,185	67	105.7%
	積合せ貨物	3,233	3,179	54	101.7%
	自動車部品	828	733	94	112.8%
	家電・情報機器	350	376	-25	93.2%
	エコ関連物資	854	534	320	159.9%
	その他	3,265	3,182	83	102.6%
	コンテナ計	18,918	18,617	300	101.6%
車 扱	石油	5,853	5,942	-88	98.5%
	セメント・石灰石	1,419	1,404	15	101.1%
	車 両	811	811	0	100.1%
	その他	283	372	-89	76.0%
	車 扱 計	8,368	8,530	-162	98.1%
合 計		27,287	27,148	138	100.5%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、前年及び本年2月まで確報値)